

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	オフィスTOBIRA	事業所番号	1110203179
住 所	埼玉県川口市戸塚1-9-15 チャールズⅡ	管理者名	南真
電話番号	048-291-7578	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 川口市鳩ヶ谷本町2-1-1 川口商工会議所鳩ヶ谷支部 THE BYRD'S STAND 実施日程 9月23日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 自社ECサイトのアパレル販売および農園で育てた農作物販売 利用者数 等 8名前後	<活動の様子> 出店の様子   ●来場者の目を引くよう、入口付近には農園のぼり旗や商品を設置し、明るく入りやすい雰囲気を出した。   ●商品の特性が伝わるよう工夫して陳列を行い、見やすさ・選びやすさを意識した売場づくりを行った。  ●購入したお客様から「次はいつやるの?」という声を複数いただき、励みになりました。
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 地域住民との交流や販売業務の実践を通して、接客マナーや商品説明のスキルを身につけることを目的とした。また、自社ECサイトのアパレル製品と、農園での農作物を実際に販売することで、製造から販売までの一連の流れを学び、実践的な就労訓練を行うことをねらいとした。 利用者にとってのメリット ・実際の顧客とのやりとりを経験することで、コミュニケーション能力や対応力の向上につながった。 ・販売活動を通じて、自分たちが携わった商品が評価される喜びや達成感を得ることができた。 ・農園との連携により、商品背景への理解が深まり、より説得力のある接客ができるようになった。 <成果> 実施した結果 商工会のレンタルスペースにてアパレル製品と農作物の販売を実施。地域住民に來場いただき、一定の売上を得ることができた。 得られた成果 利用者が自信を持って接客を行う姿が見られた。 ・商品に関する質問への対応や金銭授受など、実践的なスキルが向上した。 ・農園スタッフとの連携を通じて、チームワークや情報共有の大切さを学ぶ機会となった。 課題点 ・呼び込みや商品説明の不十分さが見られた。今後は役割分担や事前シミュレーションを強化する必要がある。 ・客入りが読めずピーク時に休憩を取るのが難しかった、十分なシフト計画やスケジューリングが大切。 ・限られたスペースでの陳列や導線設計に工夫が必要であった。次回の課題としスタッフ間で共有していく。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<評価> 野菜、洋服販売を通じ、地域の方との交流で障害のある方の就労についての理解、また、こまがわナチュラルファームの認知を高めるよい機会になりました。職員、利用者の皆さまありがとうございました。引き続き、障害者就労への理解を地域に深めていけるよう、売上向上や働きやすい環境作り、安心、安全な野菜の生産など取り組んでいきたいです。 <課題> まだ販売の場がまだ限られており、地域とのつながりをもっと深めていくには工夫が必要です。また、お客様の声をうまく取り入れていく仕組みもこれからの課題です。今回いただいたご意見を活かしながら農園直売所やSNSなどにも反映し、より良い野菜をお届けし、地域に根ざした取り組みを進めていきたいと思います。	連携先企業名	こまがわNaturalFarm	担当者名	岩浜様
--	--------	-----------------	------	-----

写真で拝見する限りエントランスの野菜販売、サイネージの利用、丁寧な洋服の陳列等しっかりとした店舗作りが感じられました。
課題も明確になっているため、是非またご利用いただけると幸いです。(川口商工会議所鳩ヶ谷支部 主事 田村様)